

第36期第1回常任理事会議事録

日時：2010年7月22日（木）14時30分～16時00分

会場：日本気象学会事務室（気象庁8階）

出席者：新野、藤谷、石田、田中、中本、藤部、余田、
以上7名（常任理事現在数13名）

欠席者：岩崎、近藤、佐藤、中島、中村、三上、以上
6名

その他の出席者：鈴木、萩原、田沢（事務局）

議事

1. 第35期第22回常任理事会議事録の確認
2. 第35期第13回理事会議事録の確認
3. 第36期第1回理事会議事録の確認
4. 会員の加入・退会
新入会員21, 退会7を全会一致で承認。2010年7月20日現在, 会員数3,938名で通常会員は1,102名.
5. 風工学シンポジウム運営要領について
標記について議論した。趣旨としては良いものの, 細かい点で疑問点があり, また修正すべき点があると考えられ, 先方に確認することとした。
6. 各委員会からの報告
庶務…後援名義等使用依頼受付。
名称：国際シンポジウム「気候変化と変動におけるインド洋と太平洋の役割—ユネスコIOC50周年を記念して—」
1) 主催：文部科学省, 日本ユネスコ国内委員会
2) 期日：2010年12月2日(木)～3日(金)
3) 場所：国連大学ウ・タント国際会議場（東京都渋谷区）
4) 名義：後援
名称：第2回国際北極研究シンポジウム
1) 主催：日本学術会議, 第2回国際北極研究シンポジウム国際委員会
2) 期日：2010年12月7日(火)～9日(木)
3) 場所：一橋記念講堂（東京都千代田区）
4) 名義：後援
・文部科学省へ平成22年度事業計画書及び収支予算書, 平成21年度事業報告書及び収支決算

書を提出した。

会計…2010年6月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol.57 No. 7（2010年7月号）の掲載記事と,
Vol.57 No. 8（2010年8月号）予定記事の報告。

SOLA…査読に時間がかかっていた論文の処理がかなり進んだことが報告された。

講演企画…2010年度秋季大会の講演申込者数が報告された。今回はかなり多い。

総合計画…常任理事を委員とし, 様々な問題について機動的に対処していく方針であることが報告された。

広報…中村常任理事が委員長になることが報告された。

教育と普及…第36期委員について各支部からも委員を出してもらうことが報告された。

各賞…第36期体制への引き継ぎを行っていることが報告された。

電子情報…新体制が固まりつつあることが報告された。

気象研究コンソーシアム…研究成果を何らかの形でまとめる機会について検討中であることが報告された。

用語…廣岡理事が委員長になることが報告された。

7. その他

1) 2010年度春季大会開催経費の決算について報告。

2) 九州支部より活動報告。小・中学生の子供たちに「気象」に親しむための子供向けイベントとして「こども」気象学会を開催することが報告された。

平成22年9月17日

社団法人日本気象学会

議長 新野 宏

署名人 中本 能久

署名人 石田 純一